

平成21年5月18日

大八木淳史客員教授による「自己開発へのチャレンジ」の授業実施について

香川大学では、昨年度より新たな学生支援の取組を始めました。「『支援される学生』から『支援する学生』へ」をコンセプトに、学生の視点を変えることで、学生自らが「関わる力」を獲得していけるよう、新しい授業を開講しました。それが「自己開発へのチャレンジ」(【人生とキャリア】)です。

今回(5月26日)は、大八木淳史客員教授が高松市立二番丁小学校体育館を会場に間接的に学生指導を行います。大八木教授がラグビーボールを使って小学生を指導する姿を学生が観察することで、翌週に行われる自分たちの実習に備えます。視点の移動が学生に何をもたらすか、ひとつの実験でもあります。

大学の授業形式にチャレンジするこの取り組みを、二番丁小学校の全面協力を得て実施します。実施要領は以下のとおりです。

(授業の概要について)

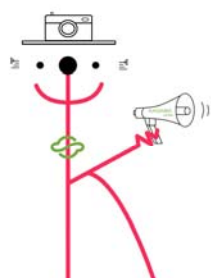
1. 授業名 「自己開発へのチャレンジ」(【人生とキャリア】)
2. 期 日 平成21年5月26日(火)8:40~10:20 (通常授業は毎週火曜日8:50~10:20)
3. 場 所 高松市立二番丁小学校体育館(高松市錦町 2-14-1)
(通常授業は、香川大学幸町キャンパス北4号館422教室)
4. 授業概要 本授業の目的は、大学生生活を他者との関わりを通して豊かにすることにある。意識的に他者と関わることで社会生活にとって必要なスキルを自覚し、それを身につけるための行動に結びつける。

本授業の特徴は、ふたりの客員教授が、人生の経験や現在の専門性を活かした実習を含む授業構成になっているところである。大きなテーマはライフスキルであり、概論にとどまらず、自分の問題、相手の問題として意識できるよう組み立てている。

全体のコーディネートは本学教員が行う。

(参考)授業の全体計画

- 第1回 オリエンテーション 第2回 ライフスキルとは 第3回 現代社会と関係性
第4回 スポーツとライフスキル 第5回 チームビルディング①
第6回 チームビルディング②(小学校実習1) … <本時>
第7回 チームビルディング③(小学校実習2) 第8回 振り返りとディスカッション
第9回 メディアとライフスキル 第10回 相手に伝える 第11回 自分を表現する
第12回 調和をはかる 第13回 振り返りとディスカッション
第14回 ライフスキルと大学生活 第15回 全体まとめと発表会
(大八木教授は、第4~8回を担当)



➤ 問い合わせ先

授業担当 清國祐二(生涯学習教育研究センター)

TEL&FAX:087-832-1272

E-mail:kiyokuni@cc.kagawa-u.ac.jp